

実技試験 準備品リスト

09 【随時2級 フライス盤作業】

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のものの案内です」

千葉県での受検では下記のものを人数分必ず持参して下さい。

(1名分)

○材料

更新日: 2025.3.5

チェック欄	部品番号	寸法又は規格 (寸法誤差: ±1mm程度)	材質	数量	備考
	①	35 × 65 × 75	SS400	1	黒皮除去済み
	②	45 × 55 × 75	SS400	1	黒皮除去済み

○工具等

チェック欄	区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
	機械	フライス盤	1. 型式 No.1～No.3程度の立てフライス盤を原則とするが、止むを得ない場合はバーチカルアタッチメントを取り付けたNo.1～No.3程度の横フライス盤であってもよいものとする。ただし、いずれの場合においてもテーブルは左右運動、前後運動及び上下運動が可能なものであること。 2. 精度 立てフライス盤及びバーチカルアタッチメントを取り付けた横フライス盤とも、試削材を次の精度以内で仕上げ加工しうるものであること。ただし、試削材の切削に当たっては、テーブルを左右前後の動きの中央に置き、試削材はテーブルの中央にバイスで取り付けるものとする。 (1) みぞ加工 深さ5mm、幅20mm、長さ150mmの直みぞをφ18エンドミルを使用して、自動送りにより仕上げ切削した場合、150mmの全長について次の値以内の精度で加工し得ること。 イ みぞの深さ不同(みぞの最大深さと最小深さとの寸法差)0.02mm ロ みぞの幅不同(最大みぞ幅と最小みぞ幅との寸法差)0.02mm (2) 平面切削 幅80mm、長さ150mmの試削材を用い、幅80mmの中心線を主軸の中心に合わせ、150mmの長手方向に自動送りをかけて仕上げ切削した場合、幅80mmについての平面度を0.02mm以内の精度で加工し得ること。 3. その他 (1) テーブル等のしゅう動面は、かみそり又はくさびによって調節が完全にできること。 (2) 動力伝動用ベルトのスリップが極めて少ないこと。	1	・テーブルが高い場合は踏台を使用してもよい
	工具等	バイス	使用機械に合うもの 旋回台付きでないもの	1	
		スパナ	使用フライス盤に応じて適宜な寸法のもの	適宜	バイス取付け用
		クイックチェンジチャック	使用機械に合うもの	適宜	
		正面フライス	φ160以下	1	平面加工のみに使用のこと
		スクエアエンドミル	SKH φ18～32	5	スクエア形状のラフィングエンドミルは使用可 コーティングが施されたものでも可

チェック欄	区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
	工具等	くさび		1	シャンク抜き用
		平行台(正直台)	使用バイスに適したもの	適宜	本来の使用目的以外の使用不可
		当て棒		1	
		やすり		2	ばり取り及び糸面取り用 サンドペーパーは使用不可
		片手ハンマ	金属製、プラスチック製、木製等	適宜	
		だんご針		1	
		コンパス		1	
		けがき針		1	
		トースカン		1	ハイトゲージでも可
		ポンチ		1	
		スケールホルダ		1	
		油といし		1	ばり取り、糸面取り及び刃物 研ぎ用
		光明丹等	無鉛のもの	若干	はめ合い作業用
		けがき用塗料		若干	
		洗い油		若干	
		締め板	ボルト付き	一式	バイス取付け用
		精密定盤	300mm×300mm程度	1	
		切削油		若干	スプレー式不可
		油缶		1	切削油用
		ブラシ		1	切削油滴下用
		機械油		若干	
		油差し		1	
		洗い油		適量	部品洗浄用
		小ぼうき		1以上	切りくず掃除用
		工具整理台		適宜	
		電気ペンシル		1試験場 当たり1	マーク用腐食液でも可
	測定具	外側マイクロメータ	測定範囲 0～25mm 25～50mm 50～75mm	各1	
		ダイヤルゲージ		1	ホルダ付き、てこ式でも可
		デプスマイクロメータ	測定範囲 0～25mm 25～50mm	各1	
		ノギス		1	
		金属製直尺(スケール)	150～300mm	1	
		スコヤ		1	
	その他	照明	試験実施に支障のない照度を得ることができること。	適宜	
		救急用具	薬品、包帯等	適宜	
		保護めがね		1	
		作業服等	作業に適したもの	一式	作業帽、安全靴を含む
		ウエス		若干	
		電子式卓上計算機	電池式(太陽電池式を含む)	1	関数電卓可(ただし、プログラム機能付きのものは不可)
		筆記用具		一式	メモ用紙(白紙)
		飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用
		受検票		1	コピーしたものは不可
		実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと	1	コピーしたものは不可

※既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。